

平成21年4月27日

三重大学生、教職員及び全ての関係者 各位

副学長（危機管理担当）

登 勉

豚インフルエンザへの対応について（重要）

メキシコと米国で豚インフルエンザの人への感染が多数確認されたことを受け、世界保健機関（WHO）は4月25日付で各国当局に対し、インフルエンザが疑われる症例に注意するよう呼びかけています。4月27日現在、メキシコ、米国、ニュージーランド、カナダ、英国、ブラジル、コロンビアで感染（疑い例を含む）が報告されています。

これを受け、本学においても全ての関係者に対し、以下の事項について情報提供とともに感染予防に関する注意喚起を行います。

大型連休中に海外渡航や国内旅行を計画されている教職員や学生の皆様には、特に十分な意識をもって対応いただきますようお願いいたします。

記

海外への渡航については、外務省HP（<http://www.anzen.mofa.go.jp/>）の情報に注意し、当該国への旅行についての是非を検討下さい。

また、国内においても情報の入手に心がけ、人混みを避ける、うがい・手洗い、マスク着用の励行をお願いします。

発熱や咳などインフルエンザ様の症状がみられる方は、本学保健管理センター（内線6831、6834 平日8時30分～17時15分まで）へご相談ください。